



これからの季節は特にご注意を! 早めの避難が 身を守る

—6月は土砂災害防止月間—

【問合せ】 危機管理課 ☎35-3345

土砂災害は降雨や地震により突然発生し、生命や財産を一瞬にして奪ってしまふ非常におそろしい災害の一つです。近年は地球温暖化に伴う気候変動の影響などにより、熱帯低気圧の勢力が増したり、ゲリラ豪雨と呼ばれる局地的な大雨が多くなり、より一層土砂災害への備えが必要になっています。

梅雨入りや台風の襲来など、これからの季節は特に警戒が必要です。降雨が続く場合など、気象や避難に関する情報を入手し、早めの避難に繋がしましょう。

●土砂災害には3つの種類

土砂災害とは、降雨などにより山や崖が突然崩れることで大きく3つの現象に分けることができます。日本の国土は、険しい山地、流れの急な川、雨の多い気候など、土砂災害が発生しやすい自然条件にありますので、特に注意が必要です。

①土石流

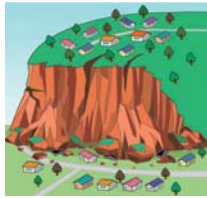
山や谷の石・土砂が大雨によって水と一緒に流れて、激しい勢いで一気に下流へ流れ出します。

②崖崩れ

地中に染み込んだ雨などによって、斜面の安定性が弱まり、さらに降った雨や地震の影響で突然斜面が崩れます。

③地すべり

斜面の表土が地下水と重力の影響によって広範囲で動き出します。



◎こんな時は特に注意を —土砂災害の前兆現象—

- ・急に川が濁る。
 - ・山鳴りがする。
 - ・崖に割れ目ができたり、小石などがパラパラと落ちる。
 - ・地面がひび割れる。
 - ・斜面から水が噴き出す。
 - ・雨が降り続けているのに、川の水が減っている。
- ※普段と違う現象があった際は特に注意しましょう。

●積極的な情報入手と早めの避難を

普段から最新の気象情報をテレビやラジオ、インターネットなどで把握しましょう。日頃から、なるべく多くの情報入手手段を確保し、災害に備えましょう。

- ・防災行政無線
- ・高山防災ラジオ
- ・高山市メール配信サービス
- ・高山市ホームページ
- ・高山市公式SNS
(Facebook、ツイッター、LINE)

—高山防災ラジオ—

高山防災ラジオとは、自動で電源スイッチが入り、緊急地震速報や国民保護に関する情報など防災に関する重要な緊急情報を受信できます。

お求めは、最寄りの高山電機商業組合加盟店の取扱店までお願いします。

65歳以上の方のみで構成される世帯で、要介護認定または要支援認定を受けている方を対象に、防災ラジオの無償貸与を行っています。



—活用しましょう「ハザードマップ」—

ハザードマップとは、災害が予測されるさまざま災害(洪水、土砂災害等)に対し、「浸水想定区域」「土砂災害警戒区域」などの危険区域や避難に関する情報を地図にまとめたものです。

町内会を通じて配布しましたが、まだお持ちでない方は、危機管理課(本庁4階)または各支所で配布しておりますのでご利用ください。

